

## 経済産業省および日本健康会議主催 「健康経営優良法人～ホワイト500～」に4年連続認定

朝日生命保険相互会社（社長：木村博紀、以下「当社」）は、経済産業省および日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人～ホワイト500～」に4年連続で認定されましたのでお知らせします。

### 「健康経営優良法人（大規模法人部門～ホワイト500～）」の概要

「健康経営優良法人（大規模法人部門～ホワイト500～）」は、特に優良な健康経営を実践している大規模法人を顕彰するために2017年度から開始された認定制度です。健康経営度調査結果の上位500法人が「ホワイト500」として認定されます。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

当社では、従業員への責任として「健康経営の推進」を経営課題と位置づけております。「健康増進等に関する取組方針」のもと、「中央衛生委員会」を中心に、健康保険組合・労働組合とも連携して、毎年「健康増進等に関する実施計画」を策定し、従業員の健康づくりやメンタルヘルス対策などの健康増進に関する対策が、適切かつ効率的に図れるように、社内にPDCAサイクルを構築しています。

当社は、これからも従業員の働きやすい職場づくり・健康増進の取組みを推進してまいります。

### <健康増進等に関する取組方針>

朝日生命は、生命保険事業を行う企業として、お客様の健康・医療に貢献するとともに、従業員自身の健康増進を重視し、朝日生命と朝日生命健康保険組合が一体となって、「健康管理」「生活習慣病予防」「メンタルヘルス対策」などに取組みます。

### <当社の主な取組み>

#### ○ 定期健診・二次健診・がん検診による疾病の早期発見

全従業員の定期健康診断の受診および定期健康診断の有所見者（特に、精密検査・治療が必要と判断される者）に対する「二次検診」受診の徹底、5大がん（胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん）検診の受診勧奨などを通じ、疾病の早期発見・早期治療につなげる取組みを推進しています。

#### ○ 朝日生命健康保険組合との連携による生活習慣病予防

朝日生命健康保険組合と連携し、「データヘルス計画（医療費データ・健診データ等を活用し、効率的・効果的な保険事業を実施するための計画）」に取組み、特定保健指導、禁煙の推進、糖尿病の重症化予防、ウォーキングキャンペーンの実施等を通じ、従業員の健康増進を推進しています。



#### 健康アプリ「kencom」を活用したウォーキングイベント「みんなで歩活（あるかつ）」の開催

当社では健康保険組合と共同で職場の同僚や家族とチームをつくりイベント期間中の合計歩数を競い合う「みんなで歩活」を開催しています。健康増進はもちろん、職場のコミュニケーションの活発化にも役立てています。

○ **メンタルヘルス対策**

管理監督者による「ラインケア」、従業員が自分自身で心の健康を保つ「セルフケア」に配慮するとともに、社内外にメンタルヘルスなどの相談窓口を設置しています。「ラインケア」としては、研修会・社内e-ラーニングなどによるメンタルヘルス教育、メンタルヘルス・マネジメント検定試験の受験推進などを実施しています。また、「セルフケア」としては、全従業員を対象に「ストレスチェック」を毎年実施し、個人結果と改善アドバイスのフィードバックによりストレスへの気付きを促しています。

○ **公益財団法人 朝日生命成人病研究所との連携**

朝日生命成人病研究所の活動をサポートするだけでなく、当研究所との永年の関係を活かし、附属医院の医師・栄養士による社内セミナーなどを通じて、従業員の健康知識の向上、健康意識の醸成を図っています。

以 上